

# えがぶお

第40号

2020年  
11月15日発行

Kamiamakusa-city assembly report EGAO

大切な諏訪神社  
住民総出で!!



目次

- P1-6 9月定例会
- P7-12 一般質問
- P13-15 被災地に義援金を贈呈 など

がんばろう! 熊本!

平成28年熊本地震  
新型コロナウイルス感染症  
令和2年7月豪雨

私たちは忘れない! 心をひとつに!



# 9月定例会

令和2年第4回(9月)定例会は、8月27日(木)から9月28日(月)まで開催され、承認3件、条例4件、予算12件、土地の確認他3件、工事請負契約締結2件、令和元年度(平成31年度)決算認定4件、報告4件、発議1件の議案を審議し、すべての議案を原案のとおり可決しました。

## 条例改正・契約案件(主なもの)

### ★上天草市税条例の一部を改正する条例の制定について

**改正の理由** 地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、関係規定を整備するもの。

**何が変わる?** 全てのひとり親家庭に対して公平な税制を実現するため、個人市民税の非課税の対象において、寡夫の代わりにひとり親が追加される等。

可決

### ★上天草市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

**改正の理由** 地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、関係規定を整備するもの。

**何が変わる?** 国民健康保険税の減免申請書の提出期限に、災害などのやむを得ない事情に対応する例外規定を設けられる等。

可決

### ★上天草市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

**改正の理由** 内閣府令の一部改正等を踏まえ、関係規定を整備するもの。

**何が変わる?** 市長村長が、「特定地域型保育」の提供を受けていた満3歳未満保育認定子どもを優先的に取り扱う措置等を講じているときは、連携施設を確保しないことができるようになる。

可決

### ★上天草市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

**改正の理由** 厚生労働省令の一部改正を踏まえ、関係規定を整備するもの。

**何が変わる?** 市長が、家庭的保育事業者による保育の提供を受けていた利用乳幼児を優先的に取り扱う措置を講じているときは、連携施設を確保しないことができるようになる。

可決

## 【契約】 工事請負契約の締結について

### 大矢野総合スポーツ公園グラウンド改修工事(その1)

工事内容：敷地造成、雨水排水設備、グラウンドコート整備 など

契約金額：3億470万円

契約の相手方：千原・磯口特定建設工事共同企業体

契約の方法：条件付一般競争入札 (JV・事前審査型)

可決



### 上小学校教室棟改築(建築)工事

工事内容：建築工事、昇降設備、外構工事

契約金額：5億2,778万円

契約の相手方：金子・磯口特定建設工事共同企業体

契約の方法：条件付一般競争入札 (JV・事前審査型)

可決



# 議案質疑



9月4日の議案質疑の一部を要約して掲載します。

議案質疑の動画

**問** 上小学校工事請負契約の締結について  
前回の（7月臨時会にお

**答** 設置後経費のかからない自己完結型のトイレであること、道路が狭いなどの状況から、ヘリでの輸送になり、高額になっています。公園の環境整備や航路運賃補助を含む湯島全体の振興に対する予算計上と捉えていただければと思います。

**問** 湯島峯公園トイレ設置委託料が約3千6百万円と高額である。県の離島振興補助を引いても市の財源から約3千万円を支出する。これだけの予算を使って設置するべきか。

**答** 緊急の対応が必要であったため、災害協定を結んでいる建設業、漁協と契約を締結し、実施中です。

**問** 人吉球磨地域の水害による海岸漂着物の撤去に伴う予算だが、すでに実施されているのか。

**答** 低入札価格制度を適用しており、「調査基準価格」を下回ると設計書等を精査し、下限である「判定基準価格」を下回ると失格となります。今回「調査基準価格」を下回っているの

**問** 現在仮校舎で教育を行っているが、仮に今回否決された場合、来年度中に小学校が立つのは無理だと思ふ。今後どのような影響が出るか。

**答** 児童は大変困っています。現状は、全校集会で使うホールやパソコン室を分けて教室にしています。プレハブ校舎を建てるスペースもなく、クラスを分ける分散授業もできません。早い校舎建築を望みます。



可決

## 補正予算(全なもの)

### 斎場総務管理事業 (火葬予約管理システム)

299万3千円

市民が斎場の空き状況をいつでもパソコンやスマートフォンなどで閲覧することが可能となり、また登録されている葬儀業者は、24時間、確認・予約をすることができるようにシステムを構築するもの。

### I T 教育推進事業

41万5千円

児童が25人を超えるクラスのある登立小学校、上小学校、今津小学校の空き教室を活用し、児童を分散させ授業を行うため、スピーカーマイクおよびワイヤレスヘッドセットマイクを設置するもの。

### 証明書等コンビニ交付サービス事業

2,638万4千円

証明書等（住民票・印鑑証明書・住民票記載事項証明書・所得証明書・戸籍謄抄本・戸籍附票）をコンビニエンスストアで取得できるよう、システムを構築し、市民の利便性を向上させるもの。

### 公共交通等対策事業

680万3千円

湯島島民を対象に、湯島定期船の運賃（片道600円）をバス並み運賃（片道400円）にすることで、島民の経済的負担を軽減するもの。

# 議決

新型コロナウイルス感染症の影響に対する地方財源の確保を求める意見書を全会一致で可決！ 関係大臣や国の各機関へ提出

本議会において、新型コロナウイルス感染症によつて悪化している地方財政への支援を求める意見書が新宅靖司総務常任委員長から提出され、全会一致で可決しました。

## 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書（要旨）

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応等これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よつて、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、次の事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努め、また償

還財源を確保すること。

2 地方交付税については、引き続き総額を確保すること。

3 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じ、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。

4 国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。

5 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は、今回限りの措置とし、期限の到来をもつて確実に終了すること。

# 討論

令和2年度上天草市一般会計補正予算（第9号）について、宮下、北垣議員より反対討論がなされました。



討論のもよう  
(41分20秒ごろから)

## 令和2年度上天草市一般会計補正予算（第9号）の主な内容

- ・国からの歳入（コロナウイルス感染症対策）
- ・湯島峯公園に、完全自己処理型のトイレを設置
- ・大道瀬子浦地区海岸の土砂敷きならし工事
- ・新しい生活様式に対応した設備導入
- ・松島庁舎の外部木材改修 など

採決結果 賛成12 反対3

可決

### 原案反対

しゅんせつ土を投入したことによって、それまで生息していた大きなアサリやハマグリがいなくなった。県立大学の堤裕昭副学長の、「しゅんせつ土砂は、アサリ漁場に向かない」という言葉を裏づけている。3月議会で市長が答弁された「原状回復に向けてやれることをやっていきたい。しゅんせつ土も回収することになります。私も竹島に持っていくのが1番いいんじゃないか」と思います。」これに尽きると思う。



北垣 潮 議員

### 原案反対

瀬子浦海岸については、過去にしゅんせつ土砂を投入し、長年放置していた。敷きならし後に漁協がアサリ漁場を運営するそうだが、口約束では到底信用できるものではない。事業計画書を確認し、住民全員への説明の上での予算計上でもよかったのではないかと。峯公園トイレについて、県の補助があるとはいえ、本体と設置で約2,000万円、ヘリでの輸送に約1,600万円。峯公園への入り込み客数も把握せず、財源が潤沢でない状況で予算計上するのは安易である。



宮下昌子 議員

# 常任委員会

本会議で委員会に付託された議案等について、常任委員会で審査しました。その経過と結果について報告します。(主なもの)

## 総務常任委員会

9月9日

上天草市条例の一部を改正する条例の制定について、他1件を審査した結果、すべての議案を可決すべきものとして決定しました。

また、所管事務調査として、8月に供用を開始した阿村地区交流センターを踏査しました。



▲阿村地区交流センターを踏査する委員ら

## 経済建設常任委員会

9月14・26日

あらたに生じた土地の確認について、他1件を審査した結果、すべての議案を可決すべきものとして決定しました。

また、所管事務調査として、瀬子浦地区海岸土砂敷均し事業について調査しました。

## 文教厚生常任委員会

9月8日

上天草市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について、他2件を審査した結果、すべての議案を可決すべきものとして決定しました。

## 予算決算常任委員会

9月4・24日

令和2年度上天草市  
一般会計補正予算(第9号)  
について

可決

**問** 合津地区排水整備工事について、本事業を補正予算で実施しなければならぬ理由は何か。

**答** 本事業は釜新田地区排水不良問題を解決するため、平成29年度から着手しており、令和元年度繰越予算と併せて施工し、早期完了することで、合津川河川整備の早期着手に寄与するものと考えています。

**問** 地権者との話し合いは行われているのか。

**答** 対象者は10人で、その内8人に対し説明を終えています。残り2人は近日中に説明する予定です。

**問** 瀬子浦海岸土砂敷均し事業について、今回の土砂敷均し整備工事はどのような経緯で計上されたのか。

**答** 天草自然保護官と協議を行い、陸域部の影響を受けた箇所について

は、改善して結果を報告することを求められ、海域部については意見を申し上げる立場にないと見解が示されました。それを受け、大道漁協と協議し、アサリ漁場として管理することを確認しました。その後、地元区長をはじめ、地区評議員、大道漁協理事、瀬子浦の自然を守る会の関係者を対象に事業説明会を開催した結果、同意を得たことから予算計上に至りました。予算の差額については、計画の変更に伴い整備する土砂の量が増えたこと、また不要な土砂の処分に係る運搬費と処分費が増えたことによるものです。

**問** アサリの漁場を運営する大道漁協からの事業計画書の提出はなかったのか。

**答** 委員会時には間に合いませんでしたが、現在計画書を提出するよう求めており、近日中には提出されると思います。住民説明会などを経て、地元の総意として同意をいただいたと考えています。執行部としても今後もしっかりと関与していきたいと考えています。

**意見** 市として計画書をしっかりと確認してから予算執行をするよう、手続きを踏んでほしい。

# 令和元年度(平成31年度) 決算報告

## 一般会計約206億4224万9千円ほか8会計を認定

予算決算常任委員会に付託された、令和元年度(平成31年度)一般会計および8つの特別会計、3つの企業会計について審査を行いました。なお、本会議において採択の結果、全会計を認定しました。

### 主な審議内容

#### 総務企画部所管

**問** ホームページ保守管理委託料について、7月豪雨では人吉市に管理施設を置く市のホームページが閲覧できない事例があった。災害によってホームページ管理施設が使用不能になった際、情報を受け取れないことがないよう、対策をとっていただきたい。

**答** ホームページについてはどのような対策がとれるのかを委託業者と協議して、ラインや防災無線などの媒体を活用しながら、市民への情報提供を行っていきたいと考えています。

**問** 法律事務顧問弁護士委託料について、法律相談の内容は。

**答** 上天草総合病院に関することや、千歳山の市有地の不法占拠、市営住宅入居者の滞納家賃徴収が主なものです。

#### 上天草総合病院事業会計

**問** 看護学校収支の赤字について、定員40人に対して受験者は57人で入学者35人。定員割れした要因は。

**答** 地震の影響があった平成30年度より受験者は増加していますが、受験生自体の減少が考えられます。また、定員以上の合格を出していますが、4年制大学に合格した場合、辞退されるというところがあります。試験日の設定や各学校への訪問などで定数を確保していこうと考えています。

**問** 人間ドックが前年比70%だが、年間どのくらい受け入れられるのか。自治体が所有する病院として市民の健康のために件数を増やす取り組みを研究してもらいたい。

**答** 予算的には73人となっています。受診者の多くがリピーターなので、今後もリピーターを増やす対策を検討していきたいと思っています。

#### 建設部所管

**問** 浄化槽設置設備事業補助金について、当初予算における設置基数に対し、実績値は。また設置を推進するにあたってどのような取り組みがなされたのか。

**答** 計画基数102基に対し、実績は70基でした。推進の取り組みとしては、県の合併処理浄化槽促進事業を活用し、補助対象者への助成を拡充させたこと、また県内で唯一、単独処理浄化槽から合併浄化槽の転換にかかる宅内配管の設置費用に対し、上乘せ助成に取り組みました。

#### 経済振興部所管

**問** ふるさと応援寄附金について、現状の返礼品取り扱い件数と寄附金を積み増すにあたっての課題は。

**答** 現在43事業者206品の返礼品を確保していますが、今後も新たな事業者の確保や返礼品の開発を進めていくことに尽きると思います。広告の制限や基準が厳格化した中で、他の自治体との競争に打ち勝てるよう、寄附者に喜んでいただける魅力ある返礼品を全国にアピールしていきたいと考えています。

## 健康福祉部所管

**問** プレミアム商品券について、非課税世帯と0〜3歳半の子どもがいる世帯が対象だが、成果はどつだったのか。

**答** 対象は7984人で、その内、低所得者の申請が2560人の率にして34・3%でした。

**意見** これは国の事業で、申請方法の煩雑さも申請率の低さに関係していると思う。結果報告などがあれば、煩雑さの解消を要望していただきたい。

**問** スパ・タラソ天草の令和元年度における会員数と増加策はどのようなものだったのか。

**答** スパ（温泉）部門は、目標224名に対して実績233名。タラソ（海水プール）部門は目標300人に対し実績203名でした。会員数増加に向け、モニター事業を行いました。コロナの影響により事業を継続できませんでしたが、今後は市外からの誘客数を高めることも視野に取り組んでいきたいと考えています。

**意見** 上天草は高齢者が多く医療費も高い利用者数を増やして市内住民の健康に寄与し、医療費減少につながるよう今後も努力していつてほしい。

## 市民生活部所管

**問** ごみ減量化・資源化推進交付金は、何件の申請があつたのか。

**答** 市内176行政区のうち、171区から申請がありました。

**問** 市税の不納欠損額及び処分理由について、時効分が141件あるが、どのような理由により処分をしたのか。

**答** 地方税法第18条第1項の規定により、執行停止等を行わずに5年経過した場合で、時効の中断ができなかったものです。また、執行停止とする場合は財産調査等を行っています。

## 教育部所管

**問** 負担金について、天草郡市教育協議会など7つの協議会に加入して負担金を納めているが、全てに加入する必要や意義はあるのか。

**答** 法律に定められたものは把握していませんが、教育委員会の研修などを通じて各市の教育の連携や情報交換を図っています。国会や行政庁へ請願陳情を行うパイプ役としても市町村の要望を国政へ反映させることにつながり、負担金については有効に活用されていると考えています。

# 賛否表

主な議案などの賛否について、下記のとおり公表します。  
(議案名は一部省略しています)

議案番号	議案名	結果	表決数	木下文宣	何川誠	嶋元秀司	田中辰夫	何川雅彦	宮下昌子	高橋健	小西涼司	新宅靖司	田中万里	北垣潮	島田光久	津留和子	桑原千知	西本輝幸	園田一博
議案第59号	令和2年度上天草市一般会計補正予算（第9号）	原案可決	12・3	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
議案第72号	工事請負契約の締結（大矢野総合スポーツ公園グラウンド改修工事）	原案可決	14・1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案第74号	工事請負契約の締結（上小学校教室棟改築（建設）工事）	原案可決	10・5	○	○	○	○	●	○	●	○	●	○	●	○	○	○	●	○
発議第4号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出	原案可決	15・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ●反対 / 離席 - 議長は除く

# 一般質問

9月定例会では10人の議員が一般質問を行いました。

日程	議員氏名	質問事項
9 / 10	西本 輝幸	▶ 樋合地区リゾート開発について
	高橋 健	▶ 上天草市における2025年問題についての取り組みについて ▶ 伐採補助金制度の創設について
	宮下 昌子	▶ 新型コロナウイルス感染症対策（事業者支援）について ▶ 新型コロナウイルス感染症による国民健康保険税の減免について ▶ 市内小・中学校における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について
	北垣 潮	▶ 魅力ある雲仙・天草国立公園を目指して
	島田 光久	▶ 高齢者の福祉施策の現状と課題について ▶ 障がい者の福祉施策の現状と課題について
9 / 11	桑原 千知	▶ 災害発生時及び復旧後の生活再建に関する市の対応について ▶ 看護学生に対する経済的負担等の軽減策について
	田中 万里	▶ 上天草市奨学金貸与制度及び奨学金返還助成金制度について ▶ 10年後の上天草市について（上天草市の未来像）
	新宅 靖司	▶ 豪雨災害とハザードマップについて
	何川 雅彦	▶ 新しい上天草市の行政サービスのあり方について ▶ ウィズコロナを念頭においた市主催行事の実施について
	田中 辰夫	▶ 災害対策と避難所運営について ▶ 松島総合運動公園の子供広場について

## 一般質問の動画を配信しています！

次ページからの各議員顔写真横のQRコードを読み取ると、一般質問の動画を視聴できます！



### ●注意（免責）事項●

- ・配信している映像は本市議会の公式記録ではありません。公式記録は会議録をご覧ください。
- ・発言の訂正や取り消しが行われた場合、当該箇所の映像や音声が消去され場合があります。
- ・視聴には大量のデータ通信が発生しますので、Wi-Fi 接続や定額通信サービス環境での視聴を推奨します。



西本 輝幸 議員



## 樋合地区リゾート開発事業の今後の展開は



### 令和4年秋ごろにオープン予定です

**西本** 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、あらゆる業種に大きな影響が出ている。現在も感染者の増加が著しく、有効な対策が見つからない状況であり、収束は見えず、長期化が予想されている。樋合地区リゾート開発事業においては、本市と協定を結んでいる企業においても、その影響は計り知れないものがあると推察しているが、どのように展開していくのか。

**企画政策部長** 内容や時期については、協定の相手である(株)マリーゴールドホールディングスに確認したところ、すでに建物や土地造成の設計図作成、工程の見直しに取り掛かっています。具体的なことは示されていませんが、宿泊施設は計画どおり段階的に26棟を整備することに変わりはないことを聞いています。

**西本** いつから工事に着手するのか。また、地元住民に対する説明はされるのか。

**企画政策部長** 8月24日に合同協議を開催し、年内には工事に着手したい旨説明を受けています。また、住民説明会

については、マリーゴールドより地元の代表区長に対して施設の用途別区分けや設計見直しに伴う計画の遅れなどの進捗状況等を報告されているところですが、今後、関係機関の許認可等を得たうえで、工事着工日が決まり次第、速やかに地元説明会を開催される予定と聞いております。

**西本** 本事業については、市道整備など市も多額な資金を投入しているの、協定者と連携し、早期実現に向けて努力してもらいたい。

**副市長** 協定者と意見交換を行ったところ、年内に樹木の伐採等に着手すること。また、当初26棟の計画でありましたが、今回の説明では、令和4年頃に宿泊棟16棟のオープンを予定していると説明を受けるところです。



高橋 健 議員



## 上天草市における2025年問題についての取り組みについてどのような取り組みを行うのか？

**高橋** 上天草市における2025年問題について、直近5年間の要介護者数の推移と25年の予想数はどうなっているのか。

**健康福祉部長** 要介護及び要支援認定者数ですが、平成27年度末で2357人。平成28年度末2419人、平成29年度末2340人、平成30年度末2323人、令和元年度末2345人と推移しており、平成28年度までは増加傾向でしたが、現在は、おおむね横ばいで推移しています。厚生労働省が運営する見える化システムの将来推計機能を用いた推計値で、2025年は2330人とほぼ横ばいで推移していくものと予想しています。

**高橋** 介護現場において人員が不足しているということに関して、市でも把握しているかと捉えてよいか。

**健康福祉部長** サービスをする上での人員は充足していると思いますが、それ以上のサービスを提供するための人員不足は感じていません。

**高橋** 熊本市においては熊本市介護分野緊急就職奨励金を実施しているが、どういう奨励金なのか、また本市においても実施できないか。

**健康福祉部長** 熊本市介護分

野緊急就職奨励金事業を8月から今年度末まで実施されています。介護系の資格を有し、介護職員として介護サービス事業所に就職したときと、就職から3カ月経過後と6カ月経過後にそれぞれ5万円、最大15万円が交付されるものです。本市における介護人材の確保対策は、昨年度から介護職員初任者研修受講料等補助金事業を行っており、介護職員初任者研修を修了し、市内の介護保険サービス事業所に就職した人に対して、その費用を助成することで、介護サービスの質の向上へつながると思われま。

**市長** 介護に携わる人材の確保は、取り組むべき大きな課題だと認識しています。熊本市の例は、コロナの影響による失業者対策の意味合いが強く、仮にうちが導入した場合、果たしてどこまで定着するかという点で、方法は変えざるを得ないと思いますが、御指摘のように今後、要介護の方々が大きく減少することではないので、現場で働いていただける方をどうやって確保していくかについては、独自でどういことが出来るかを、今一度、考えさせていただきます。

# Q 学びの環境整備『少人数学級』についてのお考えは？



宮下 昌子 議員

## A 早く実現することを願っている

**宮下** 現在25人以上のクラスはどれくらいあるのか。

**教育部長** 小学校15学級、中学校12学級です。

**宮下** 今議会に分散型授業を行うための補正予算が計上されているが、体制はどうなっているのか。

**教育部長** 業務が空いている先生、学習支援員・補助員が入るようになっていきます。6月補正で5人の学習支援員増も行っています。

**宮下** 『少人数学級』は全国的にも運動が広がっている。実現すれば先生も増えて、負担も少し軽減される。教育長のお考えは。

**教育部長** 分散授業は難しい面があります。教員が足りません。これからは少人数指導をしていかなければならないと考えています。このコロナ禍の時だからこそ、取り入れて充実していかなければならない。皆さんのお力添えをいただき、早く実現することを願っています。

**宮下** 全国では独自でやっている自治体もある。教育委員会のなかでもぜひ検討し、知恵を出していただきたい。



## 【コロナ感染症対策事業支援について】

**宮下** 6月議会で対策を要望したが、各団体に加盟していない事業者への支援はどうなったのか。

**経済振興部長** 未加入事業者については特段対策はしておりません。団体への加入を呼びかけています。

**宮下** 各商工団体は任意の団体であり、事業者が入る入らないは自由だ。『経済回復商工事業補助金』は団体に加盟していなければ支援を受けない。未加入事業者に対しても対策をしてほしいと要望した。

**経済振興部長** 一気に落ち込んだ景気を持ち直すために、時間的に余裕がなかったことも理解していただきたい。支援については担当部署と再度話し合いたいと思います。

**宮下** 未加入事業者の把握は難しいということだが、皆さんの声を吸い上げてほしい。

# Q 1,780万円の工事費を計上しているが、事業計画書はあるのか



北垣 潮 議員

## A 提出するよう指示しています

**北垣** 瀬子浦海岸土砂敷均し工事について、大道漁協から事業計画書が提出されて、それを見てから補助を出すのが本当ではないのか。今までのようにしては、市の財政はたまるん。宮下議員の質疑に対して（9月4日の議案質疑）市長はそういうこと（竹島に持つていく、撤去する）を言ったことはないと言われたが本当か。

**市長** 宮下議員にお答えしたときは「撤去する、竹島に持つていく」といったと発言はいたしました。北垣議員とのやりとりでは、土砂を全部撤去するという事を明言したわけではありません。自然公園法に抵触する状況にある分を竹島に持つていくことにならんじやないかと申し上げました。

**北垣** 宮下議員のときの答弁とだいぶ違う。私には小さい孫がいるが、「じいちゃん汚い、車が汚い」など言うが、私がそういう（答弁内容が変わる）ことを言えば、「じいちゃん嘘つき」と何回も言うと思う。私の尊敬する人の一人にC・W・ニコルという

人がいる。その方の言葉に、「いい考えを持つている人は、言い続けていかないと、悪いほうに悪いほうにいつてしまふ」というのがある。私は6月議会で、議員になって初めて一般質問を欠席した。ファックスを間違えて1分ぐらい遅れた。本当に私を選んでくれた皆さんに申し訳ないと思っております。

## 3月議会での市長答弁（抜粋）

昨年の12月にですね、地元の方々が陳情に来られました。お答えをしたことが全てだと思います。とにかくお気持ちも充分伝わりましたので、原状回復に向けてですね、やれることをやっていきたいということです。私も竹島に持つていくのが一番いいんじゃないかというふうな思いもしておりますし、課題が、問題が特になければですね、そういう方向にいくんではないかと考えております。



▲環境保護活動家のC・W・ニコルさんと



## 上天草市の福祉の充実のためには

### A スペシャリスト人材の育成配置で

島田 光久 議員

**島田** 福祉事業施策は法改正等含めてさまざまに入り組んで、大変な事業だと考える。医療・介護・健康づくり等を今後総合的に推し進めるために、特化した福祉の専門職の必要性が高まっている。上天草市の高齢者福祉の充実のためには、スペシャリストを配置していくことが重要だと考えるが、市長の考えは。

**市長** 健康福祉部では資格が必要な職種も多分にあります。公務員なので一般職として採用することが多く、建設などでは特別な資格を持っている職員も必要になりますので、採用ができるよう随時募集を行っています。ですが、思ったように採用ができていません。健康福祉部については、非常勤の勤務体系の方が働きやすいケースもあり、それを併用した形で現在対応しています。しかしながら、福祉はいろんな分野がいろいろ複雑に折り重なっていますので、統括してコーディネートする、アドバイザーという統括者というか、福祉を専門的に俯瞰し

てみていただけるスペシャリストの必要性は感じていますし、特にこれからの時代は必要になってくるんじゃないかなという思いはあります。

**島田** 国は交付金を積極的に活用する、介護予防、健康づくり等の新たな事業の積極的な展開を含め、各種取り組みの一層の強化を求めている。今後の上天草市の行政運営のために、専門分野でのスペシャリスト人材を各部署で揃える必要がある。



## コロナ禍における看護学生への経済的支援は

### A 授業料や寮費の減免などを支援しよう考えています

桑原 千知 議員

**桑原** コロナ禍における、上天草看護学生の経済的な負担はどのような状況となっているか。

**病院事務部長** アンケートによると、学生のおよそ半数が、授業料および寮費の納入について何らかの影響があると答えています。

**桑原** 学生は近い将来、医療施設の宝となる看護師の卵であり、できる限りの支援をしなければならぬ。一方で、上天草総合病院は企業会計であり、経営状況は厳しいのが現状である。ここは、一般財源を投入するなど、市全体として支援すべきと考えるが。

**市長** 授業料や寮費の減免、また寮へのWiFi・スボット設置による環境整備など、市として支援をするよう考えています。

#### 【災害発生時及び復旧後の生活再建に関する市の対応について】

**桑原** 災害により家屋を失った住民の生活拠点として、仮設住宅の建設が必要となるが、土地の確保や着工から入居ま

でのスケジュールなどの構想、入居要件についての計画等はどのようになっているのか。

**建設部長** 要件に当てはまる土地は市内に16カ所程度を見込んでいますが、確保までは至っていない状況です。スケジュールについては、災害救助法によると、災害発生から20日以内に着工し、速やかに設置することとなっています。入居の要件は、住家が全滅、全壊、全焼、または、流出し、移住する住家がなく、自らの資力では住宅を得ることができない者となっています。

**桑原** 災害等が発生した際は、一日も早い仮設住宅の建設ができるよう、建設予定地の確保と土地を整備し、安心安全な市民生活が提供できるように願います。





## 奨学金貸与制度の時代に合った条例の改正等の考えはないか



田中 万里 議員



### 奨学金制度も含めて支援制度の拡大を考えていきたい

**田中** 本市には能力があるにも関わらず、経済的理由によつて就学困難な者に学資金を貸与する奨学金制度がある。制度を活用した子供らが夢の実現につなげ、社会に貢献できる人材が育てば、というのがこの制度の目的である。しかし制度化された当時と現在では、大学等の授業料も大きく変わっている。(例…昭和50年国立大学年間授業料3万6千円、現在53万円) 現在の状況に見合い、市民の暮らしを助け、若者が上天草市に今以上に定住できるように、奨学金制度と『未来へ夢をつなぐ天草五橋奨学金返還助成金制度』(以下、『五橋助成金』)のよりよい改善を求める。

**教育部長** 奨学金制度は、高等学校等に在学する者に月額2万円、大学等に在学する者には月額3万円を貸与しており、旧町時代から導入し、(龍ヶ岳町昭和37年。大矢野町昭和38年。松島・姫戸町昭和43年) 合併後も制度を引き継ぎ、現在に至っています。また『五橋助成金』の目的は、若者の市内における定住と市内での就職となっています。

**田中** 当時ならば、今の奨学金制度で何とか授業料等も払えたと思うが、制度化したときと現在では時代が変わっている。時代に合った条例の改正等の考えはないか。また、『五橋助成金』は、上天草市に住所を置いて、地元で働かなければ該当しない。成果を出すためにも、条件を「市内に定住」のみとするべきではないか。

**市長** 元々の返還助成制度というのは、民間の方々の協力を成り立っており、そういった方々に対しての恩恵がなければなりません。現状に課題があるとすれば、早急に制度の内容を変えてでも利用率の高い制度にした方がいいと思います。奨学金制度も自治体が行う部分だけでなく、日本学生支援機構など様々な奨学金制度がありますので、市独自で奨学金制度を行い返還助成するというよりは、他の奨学金制度も含めて支援制度を拡大し、他の制度を利用していても返還の対象になるように考えていきたいと思えます。



## 県南豪雨を受け、浸水想定区域への今後の対応は



新宅 靖司 議員



### 監視カメラ設置を要望するなど整備を進めていく

**新宅** 7月の県南豪雨により甚大な被害を受け、改めて上天草の防災マップを確認したが、今泉川流域は水位周知河川で浸水想定区域が広範囲となつているが。

**総務部長** 熊本県及び熊本地方気象台が発表する防災気象情報の収集・分析を行い、早めに「避難準備・高齢者等避難開始」を発令するとともに避難所の開設を行っています。

**建設部長** 今泉川においては水位周知河川であるため、河川監視カメラを設置し、リアルタイムで河川の状況を管理しております。今後は合津川・教良木川についてもカメラの設置を要望して参ります。合津地区においては、合津地区排水整備事業が完了すれば、合津川周辺の冠水状況も少しは改善されるものと期待しています。

**新宅** 監視カメラは改修済の三石橋の所に設置されているが、毎年浸水越流する四百メートル位上流に設置するべきではないか。

**建設部長** 移設はできませんが、もう一台新設することは、市からの要望により可能だと考えています。

**新宅** 今泉川は、上天草市内で唯一、水位周知河川とされ、豪雨災害が懸念されるが、今後の河川改修計画は。

**建設部長** 今泉川の改修整備については、昭和63年から平成12年までの期間において、下流部から三石橋までの区間が整備され、今後の改修の予定はありませんが、樹木伐採と堆積土砂の掘削工事で土砂堆積状況を確認しながら、防災対策として必要に応じて実施して、河川管理に努めていきます。



▲今泉川



▲三石橋横の監視カメラ



## Q 成人式の開催は

### A 感染予防対策を十分に講じて開催します

何川 雅彦 議員

**何川** 人生の大きな節目の行事である成人式が来年早々に開催される。人生に一度、大人としての第一歩を踏み出すイベントである。実施の有無に新型コロナウイルス感染症に対応した計画について伺う。

**教育部長** 感染予防対策を十分に講じて、開催に向け準備を進めているところです。三つの密を避けるため、会場の座席は1メートル以上間隔をあけて配置し、新成人、来賓、主催者及びスタッフ以外は会場への入場を制限します。新成人で構成する実行委員会と協議を行いながら、よりよい成人式となるよう努めていきたいと考えています。

**何川** 今後の青少年育成の観点から、教育長の見解を。

**教育部長** 成人式は、満20歳を迎える人を招き、激励、祝福する、日本古来の伝統ある大きな行事です。また、仲間とともに成人した喜びを分かち合い、未来に向かって決意を新たにす厳粛な中にも華やかな儀式でもあります。今、コロナ禍による不安の中にあ

最大限の感染防止に努めながら成人式を挙行することは、大変意義深く、また、若者の門出に対してふさわしいものではないかと考えます。来年の1月3日は、主催者として成人される方々を激励、祝福したいと思っています。



アロマ入口での手指消毒、検温及びマスク等の着用を徹底し、参加者とスタッフが対面する受付には、アクリルパーテーションを設置して参加者の体調確認を行うとしている。

## Q 上天草市で今後必要とされる災害対策について

### A 各部署において優先順位を決めて、今後取り組んでいく

田中 辰夫 議員

**【災害対策と避難所運営について】**

**田中** 上天草市防災マップでは、松島総合センターアロマが洪水や土砂災害時に使用可能な避難所と指定されているが、近年の豪雨を考えた場合、適切な場所と考えているか。

**総務部長** アロマ建設から現在まで浸水被害などの報告はあつておらず、空調などが整備されており、良好な生活環境が確保されているため、現段階では避難所として活用しているところです。しかしながら議員ご指摘のとおりアロマが浸水被害を受けることは十分想定されます。しかし、現段階では早急にハード面での防災対策を講じることは難しいと思いますので、防災気象情報を分析し、既存の施設の中で想定される災害に対応できる施設に避難していただく事になるかと考えています。

**田中** 災害を未然に防ぐためには、市民の意識改革が必要かと思うが、市の考えを伺う。

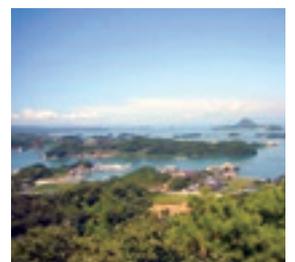
**総務部長** 総合防災訓練において、大雨による土砂災害や地震を想定し、実践的な初動訓練及び避難訓練を実施して

おり、各地域の実情に沿った災害に関する出前講座を行っているところです。今後も自主防災組織などの各組織と面談・連携を深め、地域での防災に関する訓練及び備蓄計画の推進に取り組んでまいります。

**田中** 今回の豪雨災害及び台風災害は、幸いにして最小限の形だったが、たまたま被害がなかっただけと思う。気象情報や市の情報に耳を傾けて、避難すべきは速やかに避難して頂き、自分の命、家族の命を守っていただきたいと思う。

**【松島総合運動公園の子供広場について】**

**教育部長** 安心安全な子供たちの遊び場や市民の憩いの場を提供するため、今回策定する改修計画において、広場全体の遊具の撤去や新たな遊具の設置を計画的に進めていきたいと考えているところです。



▲高舞登山からの眺め

## 人吉市・八代市へ義援金を手渡す

令和2年7月豪雨災害で甚大な被害を受けた人吉市・八代市に対し、全議員から義援金を集め、7月31日（金）に議会を代表して園田議長・西本副議長が伝達しました。人吉市は西議長、八代市は議会事務局長が応対し、今後も連携を取って復興に向けて協力していくことを確認しました。



▲西人吉市議会議長に義援金を手渡す園田議長(左)



▲八代市議会に義援金を手渡す西本副議長(左)と園田議長

## 上天草市議会 生中継・過去の動画配信中！



上天草市議会は「開かれた議会」を目指し、本会議の生中継を行っています。ケーブルテレビ“天草ケーブルネットワーク”や市のホームページからインターネット中継をご覧いただけます。(大矢野、松島庁舎、各出張所のテレビでもご覧いただけます)

また、中継した放送は、編集後にアーカイブ（過去動画）としていつでも視聴いただけます。ぜひ一度、市議会のホームページをのぞいてみてください！

上天草市 議会中継

検索

### 注意点

インターネット経由での視聴には大量のデータ通信が発生しますので、Wi-Fi環境や定額通信サービス下での視聴を推奨します。



## コロナ禍に負けるな!! 地産地消!



### 議会のあれこれ、

### 解説します

#### ○発議（はつぎ）

議員が問題を提出することをいいます。「〇〇について市議会として国や県にお願いしたい」などの提案が審議、採決されます。

今回の議会では、「コロナウイルス感染症の影響による財政の悪化に対して、しっかりと対応してほしい」といった内容（3ページ）の意見書が内閣総理大臣などに提出されます。

#### ○補正予算（ほせいよさん）

市の予算は、次の年何にいくらかお金を使うかを計画し、12月議会で審議して決まります。（当初予算といえます）

補正予算は、当初予算の計画時点では予期できなかったことについて、実際に必要な予算を再度計上するものです。

今議会では、国のコロナウイルス対策に関する補正予算により県から上天草市へ予算が交付されるのを受け、設備導入や事業実施のための補正予算を計上しました。

その他、当初予算で予定になかった工事が必要になった時など、様々な要因で補正予算は提出されます。

## 議会だより「えがお」へのご意見・ご感想を募集します

広報委員会では、議会だより「えがお」に対する皆さまのご意見・ご感想を募集します。

皆さまのご意見等を参考に、市議会をより身近に感じていただけるよう、紙面のさらなる充実をめざしますので、よろしくお願いします。

■応募方法 ハガキ、封書、メール、ファックスによりお送りください。

■記入事項 ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④ご意見・ご感想

■宛先 〒869-3692 上天草市大矢野町上1514  
上天草市議会事務局

FAX：0964-56-4936 E-mail：gikai@city.kamiamakusa.lg.jp

■お問い合わせ先 上天草市議会事務局 TEL：0964-26-5536



# 笑顔が やっほい

収穫の喜び マスクの内側は、みんな笑顔



## まちを歩いて...



姫戸町



### 牟田トンネル

平成14年（2002年）3月に開通。姫戸町の入り口に位置することから、地域振興につながるような取り組みをしようと、同町の特産品であるカニとポンカンがトンネルの壁面に描かれました。

このユニークな発想は、トンネルを通行する人たちを和やかな気分させてくれます。

次の定例会は **11月30日開会です。**

テレビ・インターネット中継もご利用いただけます！

詳しくは議会事務局へ 0964-26-5536

### 編集後記

山々が紅の鮮やかさを増し、美しい季節となりました。

今年も残すところわずかとなりましたが、振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症の猛威に世界中が翻弄された年でありました。

現在も人々の社会活動は制限され、特に経済面は大きな影響を受けております。また、外出する際にはマスクを着用し、人と会う時は一定の距離を保つなど、新しい生活様式が定着しました。

さて、この局面において、私たち議員がやるべきことは何か。

それは、先を見据えた行動であります。ワクチンが開発され、ウイルスの感染を抑制することが可能になれば、経済はプラスに向けて動き出すでしょう。そして、国は地方経済の復旧に向けて、大きな政策を打ち出すものと思えます。

私たちは感染拡大を防ぎつつも、国の動きを注視し、市民の皆さんが安心して暮らせる社会を一刻も早く取り戻すため、今からビジョンを描いておく必要があります。

「ピンチはチャンス」です。希望の光は必ずや私たちを照らしてくれます。これからも市議会は、皆さんとともに、この難局を乗り越えるべく、努力を続ける所存です。

(桑原 千知)

上天草市議会 広報編集委員会

委員長 津留 和子  
副委員長 何川 誠  
委員 北垣 靖司  
島田 光久  
桑原 千知